

令和6年度 十日市場地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績書）

—総括表—		
◆ 事業計画		
☐ 地域の現状と今後の方向性		
十日市場地域は「新治西部」「十日市場ヒルタウン」の2連合自治会があり、新治西部連合地域内の「新治町」「十日市場町」「後谷」の3単位自治会は、その特徴が大きく異なります。例えば多世代家族が残る「新治西部地区」と、一人暮らし高齢者の多い高層マンションの「十日市場ヒルタウン地区」では、地域ケア会議・地区別計画等で取り上げられる課題に違いがあります。しかし近年「孤立への対応」という共通の課題が浮き彫りになりました。この課題に対して地域ケアプラザの役割は「独居者の孤立死防止」「認知症高齢者への見守り」の為にネットワーク構築、その一つとして「地域の居場所」作りを具体的に進め、複数の小さなコミュニティづくりを形にしていきたいと考えます。		
☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	ケアプラザの連絡先を記載したカード(名刺サイズ)に加えて、ケアプラザ(包括)クリアファイルを作成し、高齢者に限らず地域住民に広く配布していく。
☐	☒	『ひとりぼっちにさせないために』チェックリストをクリアファイルに掲載し、住民が気になる高齢者に気付いた場合、ケアプラザに相談しやすい基盤を醸成する。
☐	☒	認知症予防と介護予防を目的とした講座「元気のわ」を月2回開催する。
☐	☒	偶数月の第3火曜日にケアマネサロンを開催し、気軽に話や相談ができる環境を整備する。周知について毎回行うようにする
☐	☒	緑区版エンディングノートの講座と相談会を地域向けに開催する。
☒	☐	近隣施設と協働し、楽しみながら負担感が少なく地域住民同士の支え合いができる地域の居場所となる多世代カフェを5月から実施する
◆ 事業報告・事業実績評価		
☐ 振り返り		
●民生委員や地域の方に向けて、連絡先が記載されたカードを約300部配布した。また、クリアファイルについては、11月時点で500部を配布している(今年度中に増刷予定)。両地区の民生委員からも好評で、必要な方に適宜お渡ししている。 ●概ね月2回「元気のわ」を開催した。スリーAや専門職によるフレイル予防講座が行われない回は地域のボランティアがレクリエーションをする等、ボランティアの活躍の場にもなっている。4月、6月と実施したが、参加者が少なかったため、2月に実施した後、次年度以降について検討予定 ●緑区版エンディングノートの講座と相談会を地域向けに11月に開催した。 ●緑区地域子育て支援いっぽと協働し、多世代カフェ開始に向けたアンケートを実施。地域でのカフェの必要性を再確認し4月にコーヒーボランティア講座を実施、5月から月1回多世代カフェ「ゆうゆうカフェ」の開催している。		
☐ 区からのコメント		
SNS活用、カードやクリアファイルの配布など、様々な方法を工夫していただき、地域ケアプラザの周知に注力して取り組んでいただいたと評価しています。また、『元気のわ』の開催などによるボランティア活動支援、認知症対策事業の実施、エンディングノート講座の開催など、地域課題の解決に向けた取組についても推進・後方支援いただきました。地域の活動団体や関係機関と連携し、効果的に地域支援、個別支援を実施していますので、引き続き、今年度の振り返りを次年度に活かしていただくとともに、気軽に相談でき、地域住民が活動しやすい地域ケアプラザとして、目標に向けた継続的な取組みを進めていただくようお願いします。		

令和6年度横浜市十日市場地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員の公正・中立性の確保は、法人理念に基づき、毎朝・定例会議の場で確認しています。相談を受ける際は常備してある、ガイド・ハートページ・サービス別ファイル資料を用い複数提示します。利用者・家族の要望希望を大切にします。	事故防止／ヒヤリハット報告を各会議で共有し、「事故防止委員会」のヒヤリハット分析を職員に周知し事故防止に努めます。個人情報保護／毎年全職員に研修を実施、誓約書を提出。書類送付等は規定に基づき複数チェックをします。
実績	職員の公正・中立性の確保は、法人理念に基づき、毎朝・定例会議の場で確認しました。相談を受ける際は常備してある、ガイド・ハートページ・サービス別ファイル資料を用い複数提示に努め、利用者・家族の要望希望を第一に行いました	事故防止／ヒヤリハット報告を各会議で共有し、「事故防止委員会」のヒヤリハット分析を月に1回の職員会議開催時に職員へ周知し事故防止に努めました。個人情報保護／毎年全職員に研修を実施、誓約書を提出。書類送付等は規定に基づき複数チェックを行いました。書類誤送付が生じてしまいました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	三職種、予防プランナーが連携、介護予防プランの委託先事業所と情報共有をし、利用者の生活の質的向上とその自立に向けた支援に努める。虐待防止に対する取り組み、体制を整備し、早期発見、課題解決に努める。	介護保険制度改正にあたり、制度を正しく理解し、利用者の在宅生活が長期的に行えるよう「利用者第一」の方針のもと、その支援に努める。ハラスメント防止への取り組みを進め、働きがいのある職場環境を作る。BCP事業継続計画に沿って、感染対策、非常災害対策の取り組みを進める。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	・社会福祉士1名・保健師等1名 ・主任介護支援員1名・介護予防プランナー2名 ＜5名体制＞	・常勤管理者兼務1名 (主任介護支援専門員兼務) ・常勤専従2名(内1名主任介護支援専門員)
契約者数	268名	77名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	認知症・生活困難者の方が毎日を笑顔で過ごせるよう、個々の課題に向き合う支援を基本とします。		
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 9時45分～15時45分 【定員】 34名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代:800円(おやつ代込み)	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者:1人(生活相談員兼務) 生活相談員:3人(介護員兼務) 介護員:12人(5人は相談員兼務) 看護師:5人(機能訓練指導員) 調理員:6人		
契約者数等	【延べ利用者数】7272名 【契約者数】77名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

**令和6年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,348,798	2,078,047	21,426,845	21,302,128	124,717	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	80,700	△ 80,700	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	2,683,000		2,683,000		2,683,000	
収入合計	22,031,798	2,078,047	24,109,845	21,382,828	2,727,017	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,363,964	0	13,363,964	12,771,516	592,448	法人本部経費は含まれていない
本俸	9,200,000		9,200,000	9,122,261	77,739	
社会保険料	1,823,964		1,823,964	984,911	839,053	
手当計	2,220,000		2,220,000	2,315,078	△ 95,078	
健康診断費	120,000		120,000	95,214	24,786	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	254,052	△ 254,052	
事務費	1,100,000	0	1,100,000	533,303	566,697	法人本部経費は含まれていない
旅費	50,000		50,000	22,597	27,403	
消耗品費	300,000		300,000	193,797	106,203	
会議開い費	50,000		50,000	7,024	42,976	
印刷製本費	50,000		50,000	8,100	41,900	
通信費	170,000		170,000	183,211	△ 13,211	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	30,810	169,190	
図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	20,000	0	
職員等研修費	100,000		100,000	8,034	91,966	
振込手数料	30,000		30,000	10,194	19,806	
リース料	50,000		50,000	2,162	47,838	
手数料	10,000		10,000	7,174	2,826	
地域協力費	30,000		30,000	25,000	5,000	
その他	20,000		20,000	15,200	4,800	
事業費	200,000	0	200,000	214,473	△ 14,473	法人本部経費は含まれていない
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	158,000		158,000	214,473	△ 56,473	
その他	42,000		42,000		42,000	
太陽光パネル保守点検	250,800	0	250,800	0	250,800	
太陽光パネル保守点検	250,800		250,800		250,800	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	6,643,034	0	6,643,034	5,714,703	928,331	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	3,640,000		3,640,000	3,132,112	507,888	
清掃費	1,385,834		1,385,834	1,001,107	384,727	
機械整備費	10,000		10,000	50,064	△ 40,064	
設備保全費	721,000	0	721,000	764,094	△ 43,094	
空調衛生設備保守	510,000		510,000	422,694	87,306	
消防設備保守	41,000		41,000	47,708	△ 6,708	
電気設備保守	48,000		48,000	132,915	△ 84,915	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	13,358	6,642	
駐車場設備保全費	62,000		62,000	57,250	4,750	
その他保全費	40,000		40,000	90,169	△ 50,169	
共益費			0		0	
その他	886,200		886,200	767,326	118,874	
修繕費	474,000		474,000	144,881	329,119	予算：指定額
公租公課	0	0	0	1,755,197	△ 1,755,197	法人本部経費は含まれていない
事業所税			0		0	
消費税			0	1,755,197	△ 1,755,197	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれていない
支出合計	22,031,798	0	22,031,798	21,134,073	897,725	
差引	0	2,078,047	2,078,047	248,755	1,829,292	

自主事業費 収入	0	0	0	80,700	△ 80,700	
自主事業費 支出	158,000	0	158,000	214,473	△ 56,473	
自主事業 収支	△ 158,000	0	△ 158,000	△ 133,773	△ 24,227	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和6年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,898,902	670,327	25,569,229	25,046,723	522,506	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,937,404		5,937,404	5,937,404	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			1,736,000		1,736,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	1,736,000		1,736,000		1,736,000	
収入合計	32,726,306	670,327	33,396,633	31,138,127	2,258,506	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,941,102	0	28,941,102	26,221,961	2,719,141	法人本部経費は含まれていない
本俸	20,000,000		20,000,000	19,497,767	502,233	
社会保険料	4,000,000		4,000,000	3,947,792	52,208	
手当計	4,811,102		4,811,102	6,956,045	△ 2,144,943	
健康診断費	130,000		130,000	106,628	23,372	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0	△ 4,286,271	4,286,271	
事務費	410,000	0	410,000	801,510	△ 391,510	法人本部経費は含まれていない
旅費	50,000		50,000	49,051	949	
消耗品費	50,000		50,000	161,020	△ 111,020	
会議随い費			0	7,024	△ 7,024	
印刷製本費	10,000		10,000	16,200	△ 6,200	
通信費	220,000		220,000	544,633	△ 324,633	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	40,510	△ 40,510	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費	50,000		50,000	9,314	40,686	
振込手数料	20,000		20,000	30,343	△ 10,343	
リース料	10,000		10,000	4,324	5,676	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	△ 60,909	60,909	
事業費	1,234,000	0	1,234,000	550,431	683,569	法人本部経費は含まれていない
協力医	630,000		630,000	399,000	231,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000	4,123	145,877	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	147,308	6,692	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	0	300,000	
その他			0		0	
管理費	2,015,204	0	2,015,204	2,729,197	△ 713,993	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	970,000		970,000	914,047	55,953	
清掃費	170,000		170,000	1,001,107	△ 831,107	
機械警備費	150,000		150,000	13,308	136,692	
設備保全費	410,000	0	410,000	600,310	△ 190,310	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	422,694	△ 322,694	
消防設備保守	100,000		100,000	47,708	52,292	
電気設備保守	100,000		100,000	35,331	64,669	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	13,358	36,642	
駐車場設備保全費	50,000		50,000	57,250	△ 7,250	
その他保全費	10,000		10,000	23,969	△ 13,969	
共益費			0		0	
その他	315,204		315,204	200,425	114,779	
修繕費	126,000		126,000	1,040,194	△ 914,194	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれていない
支出合計	32,726,306	0	32,726,306	31,343,293	1,383,013	
差引	0	670,327	670,327	△ 205,166	875,493	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	604,000	0	604,000	151,431	452,569	
自主事業 収支	△ 604,000	0	△ 604,000	△ 151,431	△ 452,569	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市十日市場地域ケアプラザ

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	7,560	7,450	110	22,260	19,110	3,150	60,630	57,230	3,400	9,240	8,270	970
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,020	14,110	910	-9,000	-8,270	-970
	事業・負担金収入			0			0			0	5,760	5,780	-20			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	(通所に1号分を合算)			0			0			0	9,240	8,270	970	-9,240	-8,270	-970
	その他			0			0			0	20	60	-40			0
	収入合計(A)	0	0	0	7,560	7,450	110	22,260	19,110	3,150	75,650	71,340	4,310	240	0	240
支出	人件費			0	5,070	4,210	860	15,870	13,400	2,470	62,170	67,230	-5,060			0
	事務費			0	230	200	30	340	170	170	8,400	7,780	620			0
	事業費			0	330	300	30			0	6,760	17,690	-10,930			0
	管理費			0	620	910	-290			0	4,350	4,610	-260			0
	その他			0	1,100	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	1,100	1,100	0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	7,350	6,720	630	16,210	13,570	2,640	81,680	97,310	-15,630	0	0	0
収支 (A) - (B)		0	0	0	210	730	-520	6,050	5,540	510	-6,030	-25,970	19,840	240	0	240

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）						7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	よちよち園B	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを、予防するきっかけとして、参加の機会を提供して交流を図る子育て支援事業。遊び場としてフリースペースや休憩場所、身長体重測定コーナーなどの「場」の提供を通じて、親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場としての活用を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		主に0～5歳の親子支援として場の提供を実施。登録の必要なし。フリースペース。(祝日は休み) 月1回第2月曜日開催予定(10:00～11:30)事前申込制	9	160
2	よちよち園S	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おおむね0～1歳の第一子親子が外出する機会・場が少なく孤立しがちであるため参加対象を限定し、乳児が安心して参加でき同世代の子どもを持った親同士の交流を目的。	3:養育者及び乳幼児		主に0～1歳(歩く前まで)の親子を対象としたお話・集いの場。 月1回第4木曜日開催予定(10:00～11:30)事前申込制	13	292
3	よちよち園A	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを参加の機会を提供することにより、予防するきっかけとしての子育て支援事業。親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場として活用を目的とする。集団活動になれることや自身の子育てについて振り返る機会なども提供している。	3:養育者及び乳幼児		1歳以上の親子への支援として、プログラム及びミニサロンを実施。 月1回第3木曜日開催予定(10:00～11:30)事前申込制	9	256
4	こどものいばしょ「こども村」	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「子どもの支援に限らず、担い手発掘も含めた高齢者等の活躍の場の確保、多世代交流なども視野に入れた「こどもの居場所」の設置を目指す」ことを目的。	4:子ども・青少年		算数あそびや編み物、遊び道具を部屋に置き、自由に交流ができるスペースを設置。宿題を行ったり休んだりすることもできる場所として実施。 第2・4水曜日開催予定 15:00～17:00	21	985
5	ゆるふわ親子体操	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援アンケートでニーズの多かった親子で交流しながら体を動かし、交流を図ることを目的	3:養育者及び乳幼児		講師依頼を行い、親子で触れ合いながら体操を行う 第4月曜日10:30～11:30	12	182
6	介護者のつとめ「たんぽぽ」	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	普段介護をしている方や介護経験のある方同士での交流を通して気持ちの共有やリフレッシュ、介護経験者による経験談や助言をもらう会。また、介護をしている方自身の健康づくり、介護予防のため、年に数回健康講座等を行う。その際には地域住民にも参加を呼びかけ健康や介護に対する理解、助け合い等啓発することを狙いとしている。	5:地域		介護をしている方、介護に興味のある方を対象とした茶話会を企画している。 年間1回開催予定(8月、祝日は休み) 第2水曜日 13:30～15:00	11	41
7	おげんきチェック	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象にバイタルサイン測定と健康講座や介護予防の体操を行い、健康増進・介護予防を図ることを目的とする。また顔の見える関係づくりを地域支援に活かす。	5:地域		・血圧測定、握力測定、体組成計、ページチェック、健康講座 ・毎月第1金曜日 9:30～11:00	9	182
8	元気のわ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者が定期的に認知症予防や介護予防を目的とした活動を継続することができ。	1:高齢者		・認知症予防(スリーA)介護予防、フレイル予防、ゲーム、体操、茶話会、ポッチャなど ・毎月第2～第4火曜日 13:30～15:30	20	316
9	びちびち健康教室出張版	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・フレイル予防(ロコモ予防・口腔機能向上・栄養改善)、認知症予防について、身近な場所でもまなぶことができる。	1:高齢者		ヒルタウンのお茶飲み会でフレイル予防・認知症予防等講座を開催する。	3	88
10	コーヒーボランティアで地域デビュー	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域での多世代交流の居場所を運営していくためのボランティア育成を目的	5:地域		居場所に来る方に向けたコーヒーの入れ方講座の開催 4月第2、4金曜日 13:30～15:00	2	21
11	ゆうゆうカフェ	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の課題を地域住民同士が解決しあえることを目的とした、多世代交流の居場所。	5:地域		ボランティアのコーヒーを出していただきながら、会話・交流を楽しむ居場所。 5月第2金曜日 13:00～15:00	10	389
12	健康講座	平成13年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域住民や高齢者等、幅広い参加者を集め、共通のテーマについて広く健康づくり・介護予防の理解を深める。また、精神障害や認知症の講演会等を行うことで、地域で支えあう関係づくりをすることが狙いにもなっている。	5:地域		地域住民や高齢者等、幅広い参加者を集め、健康づくり・介護予防を目的とし、健康講座を開催	1	30
13	夏至トワイライトガーデン	令和6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	日の一番長い夏至の日に夕方から夜にかけて事業を開催。施設周知や地域住民同士の多世代交流を目的。	5:地域		地域住民の交流の場として、夏至の日にイベントを開催。 6月21日 17:00～20:00	1	270

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	夏休み工作教室 クラフトテープで描く「地上絵」 ＋工作 ホールの床1面がキャンパスだ！	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	小学生に事業を通じて、ケアプラザを周知し、なおかつ、ボランティア活動などへの参加機会につなげること、活動団体のボランティア協力への活動支援を目的とする。	4：子ども・青少年		クラフトテープで描く「地上絵」＋工作 ホールの床1面がキャンパスだ！を開催	1	18
15	七夕飾り	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の方にケアプラザ含む複合館に立ち寄っていただくことによる周知を目的	5：地域		地域の方に短冊を書いてもらい飾ってもらう。	1	456
16	認知症サポーター養成講座	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域で活動されている認知症キャラバンメイトの方々と共に、認知症の病気についてや接し方などを学び、地域の方々に認知症の方々を見守る認知症サポーターになっていただくことを目的。	5：地域		認知症の病気の症状についてや接し方、気をつけることなどを伝えたり、寸劇を交えて認知症についての理解を深める。	2	45
17	第1回ケアプラザ寄席 春風亭－花落語会	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	新たな利用者を獲得、地域ケアプラザを知っていただくことを目的とすること、日本文化に触れて新たな趣味を持っていたくことを目的	5：地域		春風亭－花さんをお招きし、落語会を実施	1	42
18	十日市場ハロウィン	平成30年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の子どもから小売り者までが交流を回りながら町や施設を知っていただくことを目的	5：地域		参加施設主催のスタンブラリーや各施設で催しを実施。	1	902
19	十日市場文化祭	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の手芸団体の活動継続支援を目的として、ワークショップを開催。 子どもから高齢者までだれでも参加でき、多世代交流としても期待できる。 団体把握にもつながる。	5：地域		地域活動者・団体者による手作り品のワークショップを開催。	1	123
20	10展会	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害者週間にちなんで、まちにいろんな方々が住んでいるやこんなことを行っていることを知っていただくことを目的。	2：障害児・者	5	地域の障害児者施設と共催で、看板づくりや作品展示会や学習相談会、販売会などを実施	3	445
21	笑顔でつなぐ食支援	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響で、食べる物に困っている方を対象に、保存ができる食品の配布	5：地域		食べる物に困っている方を対象に、十日市場町で保管している備蓄米を配布	1	38
22	暮らしを守る講座	平成19年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	防災、防犯、成年後見制度、虐待防止等の講座を通して、身を守る為の情報や知識を得ることで、安心して地域で暮らし続けられることを目的とする。	5：地域		専門家を講師としたエンディングノートの活用方法、書き方の講話や落語上映。	1	9
23	相続手続き遺言書書き方教室	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	①相続手続きには時間がかかり、早めに着手する必要があることを知る。②「相続」というテーマに関して、地域住民がどの程度関心があるかを知る。③50～60代が地域ケアプラザと関わりを持つ機会の創出	1：高齢者	5	相続手続き・遺言書についての講座の後、個別相談会の実施。 ①2024年10月27日（日）30名 ②2025年2月23日（日）午前の部：13名 ／午後の部：7名の参加。	2	50
25	みんなの健康講座 ふえる股関節疾患～予防から治療の実践～	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	股関節疾患の病態や予防方法を知り、地域住民が自主的に介護予防行動に取り組めることを目的とする。 また、エリア近隣の医療機関との連携を図り、ネットワークの構築を目的とする。	1：高齢者	5	近隣総合病院と共催し、整形外科Drによる股関節疾患の講座と理学療法士による股関節体操を実施。	1	22
26	施設利用団体交流会	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザを利用している団体同士の交流と意見交換会を目的として行い、地域の担い手の発掘、ネットワーク作りを目的とする。	5：地域		横浜市貸館マニュアルに基づいて、説明や貸し館利用時の緊急避難についてや貸し館利用時の使用についてなどの説明会、意見交換意見交換を行う。	2	18